

第3次 岐阜県図書館の運営方針

令和6年度～令和10年度
(2024年度～2028年度)



令和6年3月
岐阜県図書館

目 次

概 要

I	はじめに	・ ・ ・ 1
II	基本方針	・ ・ ・ 1
III	目標と方策	・ ・ ・ 2
IV	目標達成状況の点検・評価・公表	・ ・ ・ 2

目標と方策の項目

1	社会的課題解決の支援	・ ・ ・ 3
	（１）暮らしの安心のための支援	
	（２）地域の活性化や仕事への支援	
2	郷土を知り学ぶ機会の創出	・ ・ ・ 6
3	世界に開かれた交流の場の創出	・ ・ ・ 8
4	中核図書館としての基盤強化と支援・連携	・ ・ ・ 10
4 - 1	基盤強化	・ ・ ・ 10
	（１）資料の収集・保存	
	（２）職員研修	
	（３）環境整備	
	（４）情報発信と情報サービスの強化	
	（５）子どもの読書活動の支援	
4 - 2	県内市町図書館等への支援	・ ・ ・ 15
4 - 3	関係機関との連携	・ ・ ・ 16

概 要

I はじめに

岐阜県図書館では平成26年以降、「岐阜県図書館の運営方針」を5年毎に策定し、この運営方針に沿って事業を実施してきました。また、開館20周年（平成27年）を機に、施設や事業のリニューアルを実施し、県内の魅力や資源を共有、発信する「情報共有・発信型図書館」の実現を目指してきました。

平成29年4月には当館の知事部局への移管を受けて、知事部局の関係機関との連携を強化するとともに、県民の様々な課題の解決のため、司書が主体的・能動的に関与する取組み（能動的課題解決支援）を進めてきました。

「第2次岐阜県図書館の運営方針」（令和元年度～令和5年度）期間中には、「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（読書バリアフリー法）が成立し、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるよう、図書館利用に係る体制の整備等が求められています。

また、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の中で、図書館では「新しい日常」に対応したサービスや機能を模索し、「非来館型サービス」の充実を進めてきました。

この他、DXの推進及びSDGs・脱炭素社会の実現など新たな潮流への対応も求められています。

そこで、これまでの方針や取組みを継承するとともに、県の「『清流の国ぎふ』創生総合戦略」及び県教育委員会の「岐阜県教育振興基本計画（岐阜県教育ビジョン）」等の「ふるさと教育」等の考え方に沿い、上記のような社会情勢の変化や課題などに対応するため、今後5年間の方針を「第3次岐阜県図書館の運営方針」として策定しました。

なお、この運営方針は、「基本方針」「目標」「方策」からなっています。

II 基本方針

県内各地の地域情報が集まる唯一の図書館として、岐阜県の様々な魅力や資源を共有し、発信する「情報共有・発信型図書館」としての使命を果たし、岐阜のひとづくり、ものづくり、まちづくりを支えます。

（1）情報共有・発信型図書館

県の中核図書館としての役割を表しています。資料の収集・保存、情報サービスの強化や利用環境の整備により、中核図書館としての基盤を強化し

ます。また、資料の相互貸借制度をはじめとする県内図書館等への支援や関係機関との連携、様々な媒体の活用による情報発信により、県全域で岐阜県図書館（以下、県図書館）の資料・情報を利用できるようにします。

（２）岐阜のひとづくり、ものづくり、まちづくりを支えます

図書館の課題解決への支援を表しています。健康や子育てなどの暮らしや地域の活性化、仕事などの課題解決を支援するために、資料・情報の提供や関係機関との連携事業を実施し、郷土を知り学ぶ機会づくりや世界に開かれた交流の場づくりを通じて、岐阜の人材育成に取り組みます。

Ⅲ 目標と方策

前項の基本方針を実現するための、「社会的課題解決の支援」、「郷土を知り学ぶ機会の創出」及び「世界に開かれた交流の場の創出」の３つの柱と、これらの柱を支える「中核図書館としての基盤強化と支援・連携」を加えた４つの視点で「目標」を設定し、目標を具現化するための４２の「方策」を定めました。

Ⅳ 目標達成状況の点検・評価・公表

この運営方針を着実に実施していくため、年度ごとにアクションプランを作成します。アクションプランには、重点を置く取り組みや目標達成の指標となる数値目標を設定し、達成状況を点検します。さらに岐阜県図書館協議会において評価を受け、公表します。

※中核図書館…「図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成 24 年 12 月 19 日文部科学省告示第 172 号）」第二―二で定める、域内図書館への支援、必要な施設・設備の確保、新サービス等の調査研究、郷土資料を含む図書館資料の整備、域内図書館職員の資質・能力向上等を担う、県内唯一の県立図書館としての役割・機能を示す。

※相互貸借…利用者の求めに応じて図書館同士が所蔵している資料を貸し借りすること。

目標と方策の項目

1 社会的課題解決の支援

目標 課題解決のための資料の充実を図るとともに、県の関係機関や県内の各種図書館と連携し、県民の課題解決や関心が高い分野の関係者の活動に役立つ情報を提供します。

※「図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成24年12月19日 文部科学省告示第172条）」において、公立図書館は利用者及び住民の生活や仕事に関する課題や地域の課題の解決に向けた活動を支援するため、その要望並びに地域の実情を踏まえ、就職・転職、起業、子育て、健康・医療、福祉、法律等に関する資料及び情報の整備・提供に努める旨が定められている。

※令和5年度に実施した県政モニターアンケート結果では、「県図書館の施策として充実してほしいこと」（14項目から複数回答）として、「県民の課題解決を支援するため、健康や福祉、子育て、法律、ビジネスなどに関する資料・情報を提供すること」が第3位となった。

（1）暮らしの安心のための支援



※左のアイコンは、SDGs（国連サミットで採択された国際社会全体の17の開発目標）のうち、本項目に関連のあるものを示す（以下、同じ）。アイコンについて詳しくは18頁を参照。

方策1 がん情報をはじめとする健康医療情報の充実を図り、医療機関や大学等との連携事業を実施します。

【事例】

- ・県総合医療センター内がん患者サロンへの図書設置
- ・講座「みんなで知りたいがん・肝（かん）のこと」（岐阜大学医学部附属病院等と連携）
- ・「しらべかた案内」の共同作成（看護大学等と連携）
- ・健康医療分野資料を最新版に更新

※「しらべかた案内」…当館が作成するパスファインダーの名称。特定のテーマに関する文献、情報の調べ方をまとめたもの。



県総合医療センター内がん患者サロンの県図書館図書コーナー（平成29年設置）



講座「みんなで知りたいがん・肝（かん）のこと」（多目的ホール）

方策2 障がい者・高齢者向け資料の充実を図り、福祉関係機関等への情報提供を推進します。

【事例】

- ・録音図書、高齢者用紙芝居の充実
- ・発達障がいに関する展示・講演会等の啓発事業（発達障害者支援センター等との共催）
- ・特別支援学校、高齢者福祉施設への情報提供

※録音図書…視覚障がい者等、読書に困難がある方向けに本の内容を音声化したもの。カセットテープやデジタル形式のデイジー（DAISY）などがある。



視覚障がい者向け録音図書デイジーなど



発達障害者支援センターとの共催事業

方策3 子育て世代や子育て支援関係者への情報提供と親子で参加できる事業を実施します。

【事例】

- ・「お父さんお母さんのための読み聞かせ講座」
- ・子育て支援図書コーナーの充実
- ・託児サービス



講座での職員による絵本の読み聞かせ（おはなし室）

※子育て支援図書コーナー…子育て中の方等のために、子育ての参考になる図書や雑誌約500冊を設置（平成18年～）。

方策4 法律資料の充実を図り、県弁護士会等との連携事業を実施します。

【事例】

- ・「弁護士なんでも相談会」（県弁護士会と連携）
- ・法律資料の蔵書評価



「弁護士なんでも相談会」チラシ

方策5 県人権施策推進課等と連携し、人権教育分野の資料を充実させ、啓発のための情報提供を行います。

【事例】

- ・LGBTsを理由とする偏見・差別、インターネット上の人権侵害等の課題に対応する人権教育資料の充実

(2) 地域の活性化や仕事への支援



方策1 産業支援機関と連携し、ビジネス支援サービス（就職・転職、起業等）を強化します。

【事例】

- ・ビジネス支援資料、データベースの充実
- ・ビジネスライブラリアンの育成
- ・ビジネスセミナーと関連展示（日本政策金融公庫と連携）
- ・ビジネス支援事業のPR（ハローワーク岐阜、県産業経済振興センター等と連携）
- ・就職相談窓口の開設と関連資料の紹介（県総合人材チャレンジセンターとの共催）



ビジネス支援コーナー（1階閲覧室）

※ビジネス支援コーナー…マーケティングや企業・業界情報などビジネスに役立つ資料やデータベースが利用できる（平成29年～）。

※ビジネスライブラリアン…ビジネスライブラリアン講習会（ビジネス支援図書館推進協議会）を修了し、ビジネスに関わる人々を支援するため、ビジネスの専門的な情報を提供する図書館司書。

方策2 教材研究資料の充実を図り、学校教育を支援します。

【事例】

- ・教材研究支援コーナーの充実
- ・県総合教育センター貸出図書を地元の公共図書館で返却できるサービスの実施（令和元年～）

※教材研究支援コーナー…学校の教材研究を支援するため、1階閲覧室の教育学のコーナーにおいて、近年の教育動向に対応した実践型の図書・指導計画等を充実。

方策3 「県政サポートサービス」（行政支援）の充実を図るとともに、県政情報を広く発信します。

【事例】

- ・県行政に関わる課題への調査支援
- ・県政に関わる資料展示
- ・デジタルサイネージによる広報

※県政サポートサービス…県政における施策立案等のため、県庁への図書館資料配送や県職員の調査相談等に応じるサービス（平成28年～）。



「大河ドラマパネル展」（県観光資源活用課との連携）

方策4 サポーター（ボランティア）活動を推進するとともに、インターンシップ・職場体験を受け入れます。

【事例】

- ・本の修理、絵本の読み聞かせ、音訳等のボランティアを対象とする研修会の実施
- ・高校生（特別支援学校含む）の職場体験、大学生の図書館実習の受入れ



録音図書製作のため、録音を行う視覚障がい者サービス協力者（録音室）

2 郷土を知り学ぶ機会の創出

目標 郷土資料の充実を図り、提供するとともに、郷土を知り学ぶ事業を実施することで、ふるさとへの誇りと愛着の醸成を支援します。



方策1 「清流の国ぎふ」の魅力を伝える資料の充実を図ります。

【事例】

- ・「ぎふ清流の国文庫」（関ヶ原合戦、杉原千畝、航空宇宙産業、郷土作家、世界遺産、木育、ぎふの文化（世界遺産、地芝居等）等）の充実
- ・令和6年度に開催される全国高等学校総合文化祭や「清流の国ぎふ」文化祭2024に関連した資料展示

※ぎふ清流の国文庫…清流の国ぎふの魅力を伝える図書約5,000冊を設置（平成28年～）。



ぎふ清流の国文庫（1階閲覧室）

方策2 郷土資料の完全収集に努め、ふるさと教育や地図に関する資料の充実を図ります。

【事例】

- ・各種情報源を活用した郷土資料や地図の収集

方策3 郷土資料や古地図をデジタル化し、オープンデータ化を推進します。

【事例】

- ・江戸～明治期の貴重な郷土資料や古地図のデジタル化とウェブサイトでの公開
- ・ジャパンサーチとの連携等デジタル化資料による調査研究支援



デジタル化した郷土資料「美濃紙抄製図説」(県図書館ウェブサイトで公開中)

※オープンデータ…誰でも自由に入手し、2次利用できるよう公開されたデータのこと。

※ジャパンサーチ…国立国会図書館が運用する、書籍・公文書・文化財・美術・人文学・自然史/理工学・学術資産・放送番組・映画など我が国が保有する様々なコンテンツのメタデータを検索・閲覧・活用できるプラットフォーム(デジタルアーカイブジャパン推進委員会及び実務者検討委員会のウェブサイトより)。

方策4 郷土作家や郷土を知るための講座や展示等の事業を県内大学・団体等と連携して実施します。

【事例】

- ・郷土作家に関するトークイベント
- ・企画展示「飛山濃水の文学」
- ・「おとなのための岐阜学講座」
- ・地図講座
- ・「ふるさと岐阜 古地図散歩」
- ・「なつかシネマ」の上映
- ・「美しき鉱物の世界(仮称)」(県博物館との連携企画展)
- ・創立90周年・新館開館30周年記念回顧展



「ふるさと岐阜 古地図散歩」

※おとなのための岐阜学講座…専門家の講師による、岐阜について学び、岐阜の魅力を知るための講座(平成29年～)。

※ふるさと岐阜 古地図散歩…県内各所にて歴史の痕跡を探し、県図書館所蔵古地図を持って歩くイベント(平成29年～)。

※なつかシネマ…県図書館が所蔵するビデオの中から、懐かしの名作や岐阜県ゆかりの作品を上映(平成29年～)。

※創立90周年・新館開館30周年…県図書館は昭和9年4月1日創立で、令和6年に創立90周年を迎える。また、平成7年7月7日に新館が開館し、令和7年に新館開館30周年を迎える。

方策5 薩摩義士による木曾三川の治水という偉業を縁に、鹿児島県との歴史や交流を紹介する事業を実施します。



鹿児島県関連図書展示

【事例】

- ・鹿児島県関連図書展示
- ・両県の交流関連資料リスト、パンフレット等の配布

※鹿児島県と岐阜県は、木曾三川の宝暦治水工事を完遂した薩摩義士の偉業をたたえ、昭和46年姉妹県としての盟約を結び、教育文化経済などの交流を通じて友好を深めている。

3 世界に開かれた交流の場の創出

目標 英語力や情報発信力の向上につながる資料の充実を図るとともに、外国の文化等への興味・関心を高め、交流のきっかけとなる講座を開催することで、グローバル人材の育成を支援します。



方策1 海外情報、海外教育や語学学習に関する資料の充実を図ります。

【事例】

- ・海外情報、海外教育コーナーの充実（外国語資料、多読セット、語学学習資料等）



海外情報コーナー（1階閲覧室）

※海外情報コーナー…語学と世界の文化等を知るために、外国語資料、語学学習・各国情報等の資料約9,000冊を設置（平成29年～）。

※海外教育コーナー…子どもが世界に触れる第一歩となるように、様々な国の小学校の教科書や世界の言葉や文化を学ぶ児童書を設置（平成29年～）。

方策2 外国文化を知る講座や外国語によるおはなし会、英語多読等の語学講座を実施します。

【事例】

- ・「外国文化を知る講座」
- ・「外国語のおはなし会」
- ・「英語多読講座」



「外国文化を知る講座」にて母国の文化や生活を紹介する外国人講師（おはなし室）

方策3 フランス・アルザス欧州自治体、ベトナム・トゥアティエン＝フエ省、リトアニア、ポーランド・シロンスク県等との交流事業の充実を図ります。



市川里美さん(大垣市出身絵本作家)講演会

【事例】

- ・「フランス・アルザス展」及び関連図書展示
- ・オ＝ラン県立図書館との交流
- ・「ベトナム・フエ展」及び関連図書展示
- ・トゥアティエン＝フエ省総合図書館との交流
- ・「リトアニア」パネル展及び関連図書展示
- ・「ポーランド・シロンスク県」パネル展及び関連図書展示
- ・海外で活躍する県出身者による講演会等

※フランス・アルザス地方のオ＝ラン県と岐阜県は、平成 26 年と 30 年に友好交流に関する覚書を締結した。その後、令和 3 年にオ＝ラン県と隣接するバ＝ラン県が合併し、アルザス欧州自治体として組織再編されたことから、一層の交流の発展を進めるべく、令和 5 年に新たな協力協定を締結し、観光、経済、文化分野の交流を進めている。

※ベトナム・トゥアティエン＝フエ省と岐阜県は、平成 28 年に友好協力関係に関する覚書を締結して以来、観光、経済、教育などの分野で友好交流を進めている。

※リトアニア・カウナス市で「命のビザ」を発給した岐阜県出身の元外交官杉原千畝氏を縁に、文化、学術、経済、観光等オール岐阜でリトアニアとの交流を進めている。

※ポーランド・シロンスク県と岐阜県は、令和 5 年に友好関係の発展に関する覚書を締結し、経済、観光、スポーツ、文化の 4 分野を軸として交流を進めている。

方策4 外国人県民向け資料の充実を図り、多文化共生を推進します。

【事例】

- ・生活支援に役立つ資料の充実(日本語学習資料、外国語資料(雑誌・新聞含む))
- ・外国人児童生徒向けの物語等のセット文庫の充実

※セット文庫…県内の小中学校・特別支援学校・高等学校向けの、おはなし会・調べ学習・朝読書に活用できる図書をセットにしたもの(平成 17 年～)。

4 中核図書館としての基盤強化と支援・連携

目標 県の中核図書館としての基盤を強化し、県内市町図書館等への支援と、関係機関との連携を推進することで、3つの柱を支えるとともに全県域に図書館サービスを届けます。

4 - 1 基盤強化

(1) 資料の収集・保存



方策1 各分野の専門家の助言を参考に課題解決に必要な資料を重点的に収集します。

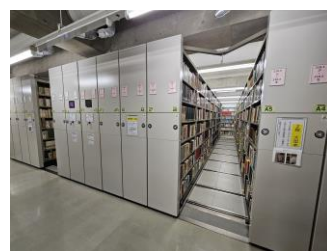
【事例】

- ・弁護士、医師、大学教授等による各分野の蔵書評価

方策2 書庫狭隘化に対応した保管スペースの増設と資料が探しやすい棚づくりを行います。

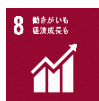
【事例】

- ・保管スペース(約20万冊分)の増設
- ・各種コーナーへの案内表示の充実



保管スペース(書庫の集密書架)

(2) 職員研修



方策1 館内研修の充実を図り、外部研修へ職員を派遣することで、職員の資質・能力の向上を図ります。

【事例】

- ・職員によるレファレンス研修や外部講師による館内検修
- ・司書等研修等、県図書館が主催する各種研修



外部講師による館内研修

- ・「図書館司書専門講座」(文部科学省及び国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催)
- ・国立国会図書館への派遣研修
- ・看護大学図書館との人事交流(短期実習)

(3) 環境整備



方策1 施設の改修や図書館システムのセキュリティ強化、マイナンバーカード対応等を行うことで、利便性の向上を図ります。

【事例】

- ・照明設備のLED化
- ・マイナンバーカードによる貸出
- ・書誌情報システムの更新(セキュリティ強化を含む)

※マイナンバーカードによる貸出…総務省「マイキープラットフォーム構想」実証事業による、マイナンバーカードを貸出証として利用できるサービス(平成30年～)。



Wi-Fi設備(令和5年～閲覧室内)



マイナンバーカードによる図書の貸出(2階第3カウンター)

方策2 県内図書館や自宅で資料・情報が得られるようにしたり、紺野美沙子名誉館長の朗読会を県内各地域で開催したりするなど、来館が困難な方へのアウトリーチサービス及び非来館型サービスの充実を図ります。

【事例】

- ・宅配サービス
- ・音楽配信、電子書籍サービスの実施とコンテンツの充実
- ・オーディオブックサービスの導入
- ・図書館等公衆送信サービスの開始
- ・遠隔地利用者返却サービスのシステム運用化
- ・紺野美沙子名誉館長によるアウトリーチ事業朗読会

※アウトリーチサービス…サービス対象でありながら、通常の方法ではサービスを受けられなかった人たちにサービスを広げるため、能動的に行う活動。

※宅配サービス…県図書館から遠い地域に在住する方等のために、図書館資料を自宅へ配送するサービス(平成30年～)。

※音楽配信サービス…県図書館ウェブサイトを窓口にして、インターネットを通じて音楽を聴くことができるサービス(平成30年～)。

※オーディオブックサービス…パソコンやタブレット、スマートフォン等により、音声ファイル化された書籍等のデータを利用できるサービス。

- ※図書館等公衆送信サービス…公共図書館等が、厳格な要件の下で、利用者の調査研究の用に供するため、図書館資料を用いて、著作物の一部をメール等で送信ができるサービス。
- ※遠隔地利用者返却サービス…県図書館で借りた図書を県内市町図書館で返却できるサービス。令和5年度より手動による手続きから相互貸借システムによる手続きの運用を開始。
- ※紺野美沙子名誉館長…県図書館新館20周年を契機に、女優で国連開発計画親善大使としても活躍中の紺野美沙子さんを名誉館長に迎えた(平成28年～)。

方策3 障害の有無に関わらず、すべての人が等しく読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受できるよう、読書バリアフリーを推進します。



館内バリアフリーコーナー(1階)
(令和2年設置)

【事例】

- ・バリアフリーコーナーの資料や機器の充実
- ・読み上げ機能付きの電子書籍等アクセシブルな資料の収集
- ・視覚障がい者等のための対面読書の実施
- ・書架用点字サインの設置

(4) 情報発信と情報サービスの強化



方策1 紺野美沙子名誉館長による講演等事業や広報を行うことで、県内外へ情報を発信します。

【事例】

- ・紺野美沙子名誉館長朗読会(アウトリーチ開催含む)、講演会
- ・ウェブサイトやイベントカレンダー等への写真掲載



紺野美沙子名誉館長

方策2 県図書館ウェブサイトのコンテンツ充実とウェブアクセシビリティ向上を図ります。

- ※ウェブアクセシビリティ…すべての人が心身の条件や利用する環境に関係なく、ウェブサービスで提供される情報や機能に支障なくアクセスし、利用できること。

方策3 ウェブサイトをはじめ様々な媒体を活用し、情報発信力を強化します。

【事例】

- ・県政記者クラブへの資料配布、情報誌への掲載、イベントカレンダー配布

方策4 ウェブサイトでの情報提供を強化し、効率的な情報収集を支援します。

【事例】

- ・国立国会図書館サーチ等有益な情報の図書館ウェブサイトへの紹介



岐阜県図書館ウェブサイト

※国立国会図書館サーチ…国立国会図書館をはじめ全国の公共・大学・専門図書館や学術研究機関等の資料、デジタルコンテンツを統合的に検索できるサービス。

(5) 子どもの読書活動の支援



方策1 岐阜県子どもの読書活動推進計画（第4次及び5次）策定及び関係事業に係る支援を行います。

方策2 児童書・児童図書研究室資料の充実を図り、大学等との連携事業や情報提供を行うことで、子どもと本を結ぶ活動・研究を支援します。

【事例】

- ・子どもの読書に関する参考図書の重点収集
- ・児童サービスについての図書館員やボランティア向けの研修
- ・絵本を紹介するブックリストの作成



児童図書研究室（児童コーナー南）

※児童図書研究室…児童書・絵本の選択や内容の研究等のため、児童書・絵本・子どもの読書に関する参考図書を集めた部屋（昭和47年設置の児童図書研究センターを引き継いで、平成7年設置）。

方策3 中高生に向けたテーマ展示やコンクール等を実施し、読書活動を支援します。

【事例】

- ・ティーンズコーナーでのテーマ展示
- ・「おすすめの1冊コンクール」やビブリオバトルの紹介本の展示



「全国高等学校ビブリオバトル 2023 岐阜県大会」関連図書の展示
(ティーンズコーナー(1階閲覧室))

※ティーンズコーナー…中高生世代向けの小説や将来を考えるための本など約1,000冊を設置(平成29年～)。

※おすすめの1冊コンクール…高校生以上を対象に、おすすめしたい本について、紹介文(800字)・POP・イラストPOPの3部門で作品を募集するコンクール(平成25年～)。

※ビブリオバトル…発表者が本の魅力を紹介し合い、聴衆が読みたくなった本に投票しチャンプ本を決定する、知的書評合戦。

方策4 セット文庫等の読書活動支援資料の充実を図り、学校の読書活動を推進します。

【事例】

- ・調べ学習に役立つ資料等のセット文庫の充実



セット文庫

方策5 県教育委員会や県学校図書館協議会等と連携し研修等事業を実施することで、学校司書育成を支援します。

【事例】

- ・学校司書向け研修の開催
- ・係長級学校司書による県立学校図書館支援事業への助言等の支援



学校図書館職員対象研修会

※岐阜県学校図書館協議会…県小中学校教育研究会図書館部会、県高等学校教育研究会図書館部会等によって構成される、学校図書館の充実と発展等に係る事業を行う団体。

方策6 子どもの読書活動支援に関わる「おはなしサポーター」「外国絵本サポーター」等ボランティアの活動を支援します。

【事例】

・児童サービスに関するボランティア向け研修の実施



ボランティアによるおはなし会
(おはなし室)

4 - 2 県内市町図書館等への支援



方策1 相互貸借のための定期配送便による搬送を確保し、県内市町図書館等における情報の流通や、資料の貸出を支援します。

※定期配送便…県図書館が運営する、県図書館と県内図書館の間で定期的(週1回)に実施する図書館資料の配送便(平成16年～)。



県図書館の相互協力室における
相互貸借業務

方策2 意見交換や相談助言により県内市町図書館等への運営支援を行います。

【事例】

- ・メーリングリスト等による円滑な情報発信及び情報共有
- ・地区別意見交換会
- ・図書館未設置自治体の公民館図書室巡回
- ・岐阜県公共図書館協議会等の運営



岐阜県公共図書館協議会の
理事会

※岐阜県公共図書館協議会…県内の公共図書館・公民館図書室等を会員として、図書館活動の振興に係る事業を行う団体。

方策3 県図書館が先行実施した事業の県内市町図書館等への普及促進を行います。

【事例】

- ・がん情報ギフト、ビジネス支援事業、電子書籍サービス、障がい者サービス、セット文庫等の紹介



電子書籍導入館による事例
発表(司書等研修会)

※がん情報ギフト…国立がん研究センターがん対策研究所が科学的根拠に基づき作成しているがんに関する小冊子セットを公共図書館に寄贈する取組み。県内の公共図書館12館にも設置(令和5年現在)。

方策4 研修会や講師派遣等を実施することで、県内市町図書館等職員の資質向上を支援します。

【事例】

- ・司書等研修会等の研修会実施
- ・出前講座の講師派遣
- ・市町村等職員の研修生の受入れ



出前講座で講師を務める県図書館職員（県総合教育センター）

4 - 3 関係機関との連携



方策1 美術館や博物館等の県文化施設と連携して企画展示等を実施し、文化事業を推進します。

【事例】

- ・県美術館の企画展に合わせた関連資料展示
- ・「美しき鉱物の世界（仮称）」（県博物館との連携企画展）＜再掲＞



県博物館連携企画展「岐阜の城館探訪Ⅱー最近の調査成果からみた岐阜の戦国ー」のギャラリートーク（企画展示室Ⅱ）

※県博物館との連携企画展…県博物館の企画展示を、県図書館2階企画展示室Ⅱを会場に実施するもの。また、企画展示にあわせて県図書館でも関連事業を実施。

方策2 県と連携協定を結ぶ岐阜大学や看護大学、中部学院大学・中部学院大学短期大学部、岐阜女子大学等との連携を強化し、事業を効果的に行います。

【事例】

- ・「楽習会」（岐阜大学と共催）
- ・看護大学図書館との人事交流（短期実習）＜再掲＞
- ・図書館学に関する出前講座の実施（岐阜女子大学との連携）
- ・定期配送便を活用した資料貸借の実施（連携大学との相互協力）



「楽習会」で講師を務める山田敏弘岐阜大学教授（研修室）

※楽習会…がくしゅうかい。岐阜大学の先生が講師を務める、言葉や文化について学ぶ公開講座（平成17年～）。

方策3 IAMAS、放送大学岐阜学習センター等の大学と連携した講座等の事業を実施し、図書館の利活用を促進します。

【事例】

- ・大人のためのブックトーク(IAMASと共催)
- ・放送大学教授等による公開講演会

※IAMAS…情報科学芸術大学院大学の略称。大垣市ソフトピアジャパン地区にある県立大学院大学。

※大人のためのブックトーク…小林昌廣IAMAS教授による大人に向けた本の紹介イベント(平成28年～)。



「大人のためのブックトーク」でおすす
めの本を紹介する小林昌廣
IAMAS 教授(研修室)

方策4 共通テーマ展示等の共同事業により県内市町図書館等との連携を推進します。

【事例】

- ・共通テーマ展示:「伝統工芸・伝統芸能」「健康医療」「SDGs」「脱炭素」
- ・県内図書館の活動を紹介する展示等の実施



共通テーマ展示「SDGs」
(1階閲覧室)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年の国連サミットで採択された2030年を期限とする国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成されています。県では、このSDGsを原動力とした持続可能な「清流の国ぎふ」の実現に向け、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組んでいます。